

令和8年 第1回 宇都宮市教育委員会

付 議 事 件 表

令和8年1月21日

1 審議事項

| 議案番号  | 件 名                | 頁 | 会議公開<br>(予定) |
|-------|--------------------|---|--------------|
| 議案第1号 | 学校運営協議会の設置の方向性について | 1 | ○            |
| 議案第2号 | 宇都宮市社会教育委員の委嘱について  | 2 | ×            |

2 報告事項

| 議案番号  | 件 名                                | 頁 | 会議公開<br>(予定) |
|-------|------------------------------------|---|--------------|
| 報告第1号 | 令和7年度教育委員会主要事業の進行管理について            | 3 | ○            |
| 報告第2号 | 教育行政相談の内容と対応について                   | 4 | ×            |
| 報告第3号 | 令和7年度小・中学校卒業式あいさつ文について             | 5 | ×            |
| 報告第4号 | ヤングケアラーの実態把握に係るアンケート結果概要と今後の対応について | 6 | ×            |
| 報告第5号 | 学校等事件・事故について                       | 7 | ×            |

3 その他

| 番号  | 件 名                           | 頁  | 会議公開<br>(予定) |
|-----|-------------------------------|----|--------------|
| (1) | 通学区域弾力化等による令和8年度入学者の募集結果について  | 資料 | ○            |
| (2) | 「トマト料理コンクール」最優秀賞受賞作品の販売について   | 資料 | ○            |
| (3) | 令和7年度宇都宮市民大学公開講座について          | 資料 | ○            |
| (4) | 令和8年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどいの開催結果について | 資料 | ○            |
| (5) | 第31回うつのみや百人一首市民大会の開催結果について    | 資料 | ○            |
| (6) | 第27回(令和7年度)うつのみやジュニア芸術祭事業報告   | 資料 | ○            |
| (7) | 第20回宇都宮伝統文化フェスティバルの開催結果について   | 資料 | ○            |
| (8) | 蓮生記念第12回全国競技かるた宇都宮大会の開催結果について | 資料 | ○            |
| (9) | 第39回宇都宮マラソン大会の開催結果について        | 資料 | ○            |

議案第1号

学校運営協議会の設置の方向性について

学校運営協議会の設置の方向性について、次のように決定する。

令和8年1月21日提出

宇都宮市教育委員会  
教育長 小堀 茂雄

別紙のとおり

(提案の理由)

地域とともにある学校づくりの推進に向け、学校と地域のさらなる連携・協働体制を強化するため、学校運営協議会の設置の方向性について決定しようとするものです。

## 宇都宮市学校運営協議会の設置の方向性について

### 1 学校運営協議会設置の方向性について

#### (1) 設置の目的

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第47条の5の規定に基づく学校運営協議会に関し、宇都宮市立小学校及び中学校(以下「学校」という。)の各学校区において取組を行っている魅力ある学校づくり地域協議会(以下「魅力協」という。)を生かした「地域とともにある学校づくり」のより一層の充実を図る。

#### (2) これまでの経緯と方向性について

令和6年度に「宇都宮市学校運営協議会の試行的導入事業に係る検討会議」(以下「検討会議」という。)を設置し、本市におけるコミュニティ・スクール導入の有効性や魅力協の在り方などについて意見聴取してきた。令和7年1月に、モデル校を4校(小・中学校各2校)指定するとともに、宇都宮市学校運営協議会試行的導入事業を開始し、1年間の試行的導入事業により、本市におけるコミュニティ・スクールの有効性について確認することができたことから、学校運営協議会を設置する。

#### (3) 設置時期

令和10年度から順次設置

#### (4) 設置校数

- ・ 令和10年度に、モデル校4校を含む40%以上の学校に設置
- ※ 令和11年度以降に全校へ順次設置していく予定
- ※ 設置校数や導入順序については、検討会議等において整理を進め、決定する。

### 2 今後のスケジュール

| 組織/年度     | 令和8  | 令和9   | 令和10   |
|-----------|--|---|--|
| 教育委員会事務局  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会規則の準備</li> <li>・条例の改正</li> <li>・管理運営規則の改正</li> <li>・モデル校の支援</li> <li>・魅力協事業の在り方の検討</li> <li>・組織や委員数の整理、導入順序の決定</li> <li>・魅力協の手引き改訂</li> <li>・学校・地域への説明、研修会の実施</li> <li>・学校・地域からの意見聴取</li> </ul> |   | <p><b>市内<br/>40%以上の<br/>学校に<br/>CSを導入</b></p> <p>➡学校運営協議会の順次設置</p> |
| モデル校      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル事業の実施</li> <li>・新たな体制への移行準備</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル事業の実施</li> <li>・学校運営協議会設置に向けた準備</li> </ul> |  |
| モデル校以外の学校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力協会議の実施</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力協会議の実施</li> <li>・学校運営協議会設置に向けた準備</li> </ul> |  |
| 検討会議      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の実施(3回)</li> <li>・組織や委員数の整理</li> <li>・導入順序の検討</li> </ul>   |   |  |
| 魅力協支援会議   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議の実施(年3回程度)</li> <li>・学校運営協議会設置に向けた準備・支援</li> </ul>   |   |  |

報告第1号

令和7年度教育委員会主要事業の進行管理について

令和7年度教育委員会主要事業の進行管理について、次のように報告する。

令和8年1月21日提出

宇都宮市教育委員会

教育長 小堀 茂雄

別紙のとおり

令和7年度 教育委員会主要事業 管理票（令和7年度12月末現在）

報告第1号  
別 紙

| 事業内容                                 | 実施状況  | 今後の取組  | 報告状況 |
|--------------------------------------|---|--|------|
| <b>(1)教育で選ばれるまち宇都宮の推進</b>            |   |  |      |
| <p>◆教育で選ばれるまち宇都宮の推進</p> <p>教育企画課</p> | <p>4月～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市教育のPR項目を集約した広報物(プレゼンテーションデータ)作成に着手</li> </ul> <p>6月～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「教育委員会だより(26号)」への掲載</li> <li>プレゼンテーションデータの完成</li> </ul> <p>7月～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就学時健診等で配布予定のリーフレット作成に着手</li> </ul> <p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校長・市PTA会長研修会において、教育長によるトップセールス(講話)を実施</li> <li>「広報うつのみや8月号」の特集記事(4P)に掲載</li> </ul> <p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合教育会議において、市長と意見交換を実施</li> </ul> <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就学時健診対象児童の全保護者にリーフレット配布(約4,500部配布)</li> </ul> <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「人づくりフォーラム」において、パネル掲示によりPR</li> </ul> <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市教育について、大手教育関連企業(ベネッセ)から取材対応(民間企業発行の教育冊子に掲載予定)</li> <li>移住定住イベント(ミヤカムGO)において、本市教育をPR</li> <li>宇都宮大学の教員を目指す学生に対し、教育長による講話の実施に向け、宇都宮大学と調整</li> </ul> | <p>○教育長等のトップセールスの実施<br/>⇒様々な機会を捉えながら、教育長自らが本市教育について、PRする場を引き続き、創出していく。<br/>※1月6日 宇都宮大学において講話を実施</p> <p>○戦略的な情報発信<br/>⇒魅力創造部における都市ブランドプロモーション活動との連携し、引き続き、PRしていく。</p> |      |

| 事業内容                      | 実施状況  | 今後の取組  | 報告状況   |
|---------------------------|---|--|--|
| <b>(1) 学校施設の計画的な整備・更新</b> |   |  |  |
| ◆校舎・体育館の計画的な長寿命化          | <p>4月～ 西小学校校舎長寿命化改修工事の実施 (R5.7月～R8.1月)<br/>横川中央小学校体育館改築工事 (R6.7月～R7.9月 ※工事完了)<br/>上河内中学校校舎長寿命化改修工事の実施 (R6.8月～R7.12月 ※工事完了)</p> <p>5月～ 今泉小学校旧体育館解体工事 (～R7.10月 ※工事完了)<br/>雀宮南小学校体育館長寿命化改修工事実施設計 (～R7.2月)</p> <p>10月～ 今泉小学校体育館改築工事(～R9.3月)</p> <p>11月～ 横川中央小学校旧体育館解体工事(～R8.2月)</p> | <p>○校舎・体育館の計画的な長寿命化<br/>・国庫補助の不採択を受けて事業の執行を延期した西原小学校校舎の長寿命化改修工事について、国の令和7年度補正予算枠での採択に向けて申請中<br/>⇒国の令和7年度補正予算枠における国庫補助の採択結果を踏まえ、次年度以降の取組を進める。</p> <p>※上河内中学校仮設校舎解体工事 (R8.1月～3月)<br/>※横川中央小学校校庭・駐車場等の整備 (R8.2月～10月)</p>  | <p>・R7.5月 教育委員会(報告)<br/>→ 西原小学校校舎長寿命化改修における令和7年度の執行について</p> <p>・R7.10月 教育委員会(報告)<br/>→ 横川中央小学校における新体育館の完成について</p> <p>・R7.12月 教育委員会(報告)<br/>→ 上河内中学校における校舎長寿命化改修工事の完了について</p> |
| ◆空調設備の整備                  | <p>4月～ 12月</p> <p>○校舎空調設備の更新・小学校特別教室への空調設備新規整備<br/>⇒ 26校/93校 施工完了</p> <p>○中学校武道場への空調設備新規整備<br/>⇒ 6校/25校 施工完了 (14校/25校 着工済)</p>  | <p>○校舎空調設備の更新・小学校特別教室への空調設備新規整備<br/>⇒各学校における附帯設備の改修や、空調設備の故障状況を鑑み、施工順を調整するほか、学校と施工業者で綿密なスケジュールを行うことにより、施工期間内における安心安全な教育環境を確保しつつ、可能な限り早く全校施工完了を目指す。</p> <p>○中学校武道場への空調設備新規整備<br/>⇒校舎空調設備の更新等に係る施工スケジュールや、利用状況に鑑み、最短期間で契約、設計・施工を進めることにより、令和8年夏までに全25校の武道場へ空調設備を整備する。</p> | <p>・R7.5 教育委員会(報告)<br/>⇒ 中学校武道場への空調設備の新規整備に係るリース契約締結について</p>   |
| <b>(2) 学校トイレ洋式化の計画的推進</b> |   |  |  |
| ◆校舎・体育館トイレ改修工事の円滑な実施      | <p>4月～ 校舎トイレ改修工事の実施 (小学校19校) (～R8.2月)</p> <p>12月～ 体育館トイレ改修工事の実施 (小学校16校) (～R8.2月)</p>   | <p>○校舎・体育館トイレ改修工事の円滑な実施<br/>⇒工事による学校生活への影響等を最小限とするため、実施時期などについて、学校や庁内関係部署と綿密な連携・調整を図りながら、円滑な整備を進めていく。</p> <p>→校舎・体育館トイレの洋式化率(見込み):88.1%(R8.3月末予定)</p>  |  |

学校管理課

| 事業内容                                    | 実施状況  | 今後の取組   | 報告状況 |
|---|---|---|------|
| <b>(1)学力の向上(GIGAスクール構想の実現に向けた取組の推進)</b> |   |   |      |
| ◆個別最適な学びと協働的な学びに向けた端末の効果的な活用            | 4月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働学習ツール、AI型個別学習ドリル、MEXCBTの活用開始</li> <li>・学習者用デジタル教科書(英語及び算数・数学)の活用</li> </ul> 5月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校訪問における指導・助言の開始</li> </ul> 7月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習者用デジタル教科書活用説明会の実施(中学:数学・英語)</li> </ul> 9月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力調査の結果分析と学習指導主任研修での説明(ICTの活用状況やCBT調査の概要について)</li> </ul> 12月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・GIGAスクールニュースの発行(7月～, 8回)</li> </ul>   | ○全市的な取組水準の向上<br>⇒各学習ツールの効果的な活用方法や場面について調査研究を進める。<br>⇒教職員に対して「リアルとデジタルのベストミックス」に係る指導助言により、学びの本質に迫るための1人1台端末をより効果的に活用した授業改善に努める。<br><br>○学力向上に向けたデータ利活用の検討<br>⇒AIドリルや各種学力調査、協働学習ツール等から得られるデータを一元化し可視化する方法についても調査研究を進め、今後の学力向上に係る取組について検討する。 |      |
| ◆協働チームによる主体的に学習に取り組む態度の育成               | 4月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度の取組をまとめた便りの発行</li> </ul> 6月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実践を実施する教科の決定(英語科・道徳科)</li> </ul> 7月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働チームによる第1回会議の実施</li> </ul> 8月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働チームによる第2回会議の実施</li> <li>・今年度のテーマを「児童生徒が主体的に学びをつなげるための指導の工夫」に決定</li> </ul> 9月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実践の開始</li> </ul> 11月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働チームによる第3回会議の実施</li> </ul>  | ○教員の授業力向上<br>⇒授業のデザインと実践による児童生徒の主体的に学習に取り組む態度の育成について研究を進める。<br>⇒「学びのデザインチームだより」を発行するとともに、実践発表会を実施することにより、教員の授業力の向上を図る。<br>⇒2月に全校の学習指導主任を対象に実践発表会を実施し、周知を図る。   |      |
| ◆英語能力診断の活用等による英語教育の充実                   | 4月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回校長会議において、令和6年度英検IBAによる英語能力診断の結果報告(中学2年生徒のうち、英検3級相当以上の割合52.2%)</li> </ul> 5月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇中教研外国語部会において令和6年度英語能力診断結果の分析及び活用について周知</li> </ul> 6月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・イングリッシュキャンプ募集開始(各定員70人/小:171人, 中:120人応募)</li> </ul> 7月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語教員研修の実施(参加者20名, ALT 7名参加)</li> </ul> 8月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生対象イングリッシュキャンプ開催(8/22参加:小学生 55名, ALT 19名, インターン生 2名)</li> <li>・中学生対象イングリッシュキャンプ開催(8/25参加:中学生 47名, ALT 15名, 宇大学生 1名)</li> </ul> 9月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・イングリッシュキャンプ募集開始(定員70人/小:58人)</li> </ul> 11月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校英語教員授業力向上研修の実施(教員20名, ALT7名)</li> </ul> | ○客観的な指標をもとにした英語力判定機会の創出<br>⇒2月に英検IBAを実施することにより、生徒の英語への学習意欲向上を図る。<br><br>○児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成<br>⇒授業内外でのALT活用を充実させるとともに、イングリッシュキャンプを継続的に実施する。   |      |

学校教育課

| 事業内容   | 実施状況  | 今後の取組   | 報告状況  |
|--|---|---|---|
| <b>(2)コミュニティ・スクールモデル校における学校運営協議会試行事業</b>     |   |   |   |
| <b>学校教育課</b><br>◆モデル校4校による学校運営協議会の試行的導入事業の実施 | 4月 ・モデル校における委員の任命<br>・学校運営協議会実施の手引き作成<br>4, 5月 ・事務局によるモデル校訪問及び事前説明<br>・モデル校における学校運営協議会の実施<br>7月 ・モデル校対象研修会の講師選考, 依頼<br>9月 ・学校運営協議会の実施(清原南小)<br>10月 ・モデル校対象研修会の実施<br>10,11月 ・学校運営協議会の実施(4校)<br>11,12月 ・モデル校対象アンケートの実施<br>12月 ・学校運営協議会の実施(雀宮南小)<br>・今後のCS導入の方向性についての関係課長等会議, 関係部長会議 | ○学校運営協議会の円滑な実施に向けた支援<br>⇒モデル校における学校運営協議会の手引きを活用して, 教育委員会へ意見を述べる場合の対応や会議録の作成・提出等について, モデル校の魅力協に対して支援を行う。<br><br>○モデル校を対象とした研修の実施<br>⇒モデル校の学校運営協議会委員等を対象に, 学校運営協議会の役割等について理解を深めるための研修を実施する。(積極的な意見交換, 熟議)<br><br>○モデル校対象アンケートの実施<br>⇒モデル校の学校運営協議会委員及び教職員を対象に, 学校運営協議会の有効性を検証するためのアンケートを実施。<br><br>○教育委員会定例会における学校運営協議会設置の方向性についての審議<br>⇒学校運営協議会の設置について審議を行い, 2月に国へ報告する。 | ・8月の教育委員会定例会委員deサロンにおいてモデル校における学校運営協議会実施状況を報告<br><br>・12月の教育委員会定例会委員deサロンにおいて学校運営協議会設置の方向性を報告                               |
|  | ◆学校運営協議会の試行的導入事業に係る検討会議の実施  | 5月 ・検討会議の学識経験者の決定<br>6月 ・公募委員の募集<br>8月 ・学校運営協議会の今後の方向性に係る第1回WG<br>9月 ・第1回検討会議資料の作成<br>・第1回検討会議の委員委嘱及び会議開催   | ○検討会議の実施<br>⇒本市におけるコミュニティ・スクールの有効性について意見交換を行う。(9月, 2月)<br><br>○モデル校対象アンケートの実施<br>⇒アンケート結果の分析により, コミュニティ・スクールの有効性についての検証を行う。 |

| 事業内容  | 実施状況  | 今後の取組   | 報告状況  |
|---|---|---|---|
| <b>(1) 休日の部活動の地域連携・移行に向けた段階的な取組の推進</b>        |   |   |   |
| <b>学校健康課</b><br>◆ 休日の部活動の地域連携・移行に向けた段階的な取組の推進 | 4月 <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動地域移行コーディネーターの配置(2名)</li> <li>地域クラブ活動育成事業の実施</li> <li>学校ヒアリング実施(R7.4~R7.5)</li> <li>地域クラブとの打ち合わせ</li> <li>スポーツ・文化芸術団体への説明</li> <li>学校職員に対する研修会</li> </ul> 5月 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度第1回宇都宮市部活動地域連携・移行推進協議会開催</li> </ul> 6月 <ul style="list-style-type: none"> <li>宇都宮市休日の部活動の地域展開方針策定</li> <li>上河内中学校において、PTA関連組織の文化・スポーツ活動後援会を運営主体とし、全9部活動が休日の地域展開完了・活動開始</li> </ul> 10月 <ul style="list-style-type: none"> <li>学校ヒアリング実施(R7.10~R7.11)</li> <li>→成果:全校で年度内の地域展開の見込み</li> <li>課題:運営主体と指導者の確保</li> <li>「指導者確保の取組」(R7.10~R8.1)</li> <li>AIスマートコーチ実証事業開始(ソフトバンク, 協力校:豊郷中・古里中剣道部, 陽南中・横川中陸上競技部)</li> <li>→成果:複数校の指導者・生徒間で手本動画の視聴や練習メニューの共有, 遠隔指導の実施による連携</li> <li>課題:端末により活用できる機能に制限あり</li> </ul> 12月 <ul style="list-style-type: none"> <li>「指導者の質の向上の取組」(R7.12~R8.3)</li> <li>指導者向け研修会プログラム開発に向けた協力(ミズノスポーツサービス, 作新学院大学, 協力校:清原中・鬼怒中サッカー部)</li> <li>→内容:子どもの発育発達, 指導者の役割, トレーニングの原理原則, 練習メニューの構成等を学習し, 協力校にて指導を行い, 指導を踏まえ, プログラム内容に関するフィードバック</li> <li>市職員に対する説明</li> <li>市HP・広報誌における部活動地域展開の掲載開始</li> <li>地域まちづくり推進協議会や自治会連合会等における説明</li> </ul> 1月 <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 進捗率 令和7年12月末時点 14/25校(56%)</li> </ul> | ○ 地域クラブ活動育成事業の実施<br>⇒ 自立・持続可能な運営主体や指導者の確保, 学校や教職員の関わり方, 保護者負担の在り方等を検討<br>⇒ 令和7年12月末現在, 89名(うち, 中学校教職員32名)が地域クラブの指導者として指導を行っており, 今後の地域展開においては, さらに約600名の指導者の確保が必要であり, 各種関係団体への周知・協力依頼を実施<br><br>○ 宇都宮市部活動地域連携・移行推進協議会の開催<br>⇒ 学識経験者や各種団体・学校・地域の代表者と課題の対応策などについて意見交換<br>⇒ 国・県の方針を踏まえた今後の部活動の地域展開の進め方について意見交換(市人材バンクの設置の検討, 運営主体や指導者の確保等)<br><br>○ 活動場所の確保<br>⇒ 学校施設について, 地域クラブも部活動に準じて使用可能となるよう整理したことから, 地域クラブ指導者も学校施設の施錠ができるようにするため, 学校管理課と連携し, 学校施設施錠におけるスマートロックの導入や校舎内の警備システム分離を検討<br>⇒ 活動で使用する道具等の運搬方法や保管場所の検討<br><br>○ 地域展開の理解促進<br>⇒ 部活動地域展開担当やコーディネーターによる説明会の実施, 市HP・たより等による周知 | R7.6 教育委員会(報告)<br>→ 休日の部活動の地域連携・移行に向けた今後の取組について |

| 事業内容                   | 実施状況  | 今後の取組  | 報告状況  |
|------------------------|---|--|---|
| <b>(1) 効果的な地域教育の推進</b> |   |  |   |
| 生涯学習課<br>◆デジタル技術の活用    | 4月 ・生涯学習関係職員研修<br>・公共施設予約システムの運用開始【新】<br>4月～ ・生涯学習情報提供システム(マナビス)やSNS等を活用した情報発信<br>・クラウド型ツールを利用した市民大学オンライン受付<br>・WEB参加可能な講座の開催<br>⇒中央生涯:乳幼児と保護者向け「子育て広場」<br>・スマホ基礎講座の開催, デジタル活用支援窓口の利用促進, パソコン相談会の実施<br>12月～ ・生涯学習情報提供システム(マナビス)の機能改善に向けた準備(12月～)  | ○デジタル技術の活用<br>⇒デジタル技術の活用に関する研修の内容を職員同士で共有する<br>⇒公共施設予約システムの安定的な運用と利用者定着を目指す<br>⇒デジタル政策課が所管する「イベント予約システム」について, 昨年度に引き続き「二十歳を祝う成人のつどい」の来場者受付で活用する<br>⇒引き続き, 生涯学習情報提供システム(マナビス)やInstagram, Youtubeを活用し, 講座やイベントの案内, 内容の発信等に取り組む<br>⇒生涯学習情報システム(マナビス)について, 令和8年度のシステム更新に向けて, 改めてシステムの役割や必要性について(民間のデジタル媒体とのすみ分けを含む)整理するとともに, 必要な機能などに関する精査を行う。<br>⇒デジタルディバイド解消を目指し, 生涯学習センターで開催する「スマホ基礎講座」や「デジタル活用支援窓口」などを通し, 生活課題の解決につながるための学習機会の充実を図る。 |   |
| ◆読書活動の推進               | 4月～ ・「宇都宮市電子図書館」の利用促進<br>⇒図書館利用カード登録者全員に電子図書館ログインID付与を開始<br>⇒1人1台端末などのデジタル環境を活用した子どもの読書活動推進と電子図書館の利用促進のため, 小中学生を対象とした多人数向けコンテンツサービスである児童書「読み放題パック」を導入し, 市立小学校4年生から中学校3年生までの全員(約26,000人)に「読み放題パック」専用のログインIDを一斉配付<br>⇒登録者数:27,415名, 貸出累計:34,695回<br>「読み放題パック」閲覧累計:82,177回<br>(内児童生徒用IDからの閲覧:77,516回)<br>(令和7年11月末現在)<br>⇒「宇都宮市電子図書館だより(創刊号)」発行による児童書読み放題パックの活用促進(12月)<br>・読書バリアフリーの推進<br>⇒見て・聞いて・さわって楽しめる「夏休み読書バリアフリー資料展」開催(中央図書館:7月28日, 参加者47名, 東図書館:7月18日～8月20日)<br>⇒高齢者福祉施設に対し大活字本や朗読CDを周知 | ○「宇都宮市電子図書館」の利用促進<br>⇒引き続き, SNSなどを活用して市民周知を進めるとともに, 電子図書館サイトの特集充実などにより利用促進に取り組む。<br>○読書バリアフリーの推進<br>⇒引き続きアクセシブル資料のひとつである「布絵本」の導入に向けて, 選定や購入を進めるほか, 取り扱い方法の整理を行っていく。  | ・6月:庁議(情報提供), 教育委員会(報告事項), 第2回校長会(説明事項)<br>→「宇都宮市電子図書館」・児童書読み放題パックの導入について<br>・7月:教育委員会(報告事項)<br>7月:庁議(報告事項)<br>→「わくわくおばけとしょかん」の開催について(東図書館) |

| 事業内容  |             | 実施状況 | 今後の取組   | 報告状況 |
|-------|-------------|------|---|------|
| 生涯学習課 | ◆大学・企業等との連携 | 4月～  | ○大学・企業等との連携<br>⇒リカレント教育については、大学や企業等と連携してモデル事業等を実施するとともに、リカレント教育の推進に向けた効果的な周知啓発に取り組む。<br>⇒市民大学、親学出前講座、人材かがやきセンター、生涯学習センター主催講座等において、市内大学・団体・企業等の持つ最新技術や情報、ノウハウなどを生かした学習機会の創出を図っていく。 |      |
|       |             | 6月   |   |      |
|       |             | 7月   |   |      |
|       |             | 11月  |   |      |

| 事業内容                         | 実施状況   | 今後の取組   | 報告状況 |
|------------------------------|--|---|------|
| <b>(2) 宮っ子ステーション事業の円滑な運営</b> |  |   |      |
| <b>生涯学習課</b>                 | <p>◆子どもの家の安定した運営に向けた指定管理者への指導・監督・助言の実施</p> <p>4月～(随時) ・毎月の指定管理者の業務報告に合わせた事務打合せの実施<br/>         ・指定管理者の本部職員、支援員、利用者、地域からの個別の相談対応・意見交換の実施</p> <p>5月 ・指定管理者間の情報交換会の実施(Wi-Fi環境整備等)</p> <p>6月 ・管理運営評価の実施</p> <p>10月 ・管理運営評価のHPでの公表<br/>         ・市・指定管理者・地域の3者による意見交換会の実施</p> <p>11月 ・利用者アンケートの実施</p> <p>12月 ・実地調査の実施</p> | <p>○子どもの家事業の安定運営<br/>         ⇒指定管理者の毎月の業務報告や随時の相談対応・意見交換に加え、10月から12月にかけて実施する実地調査や利用者アンケート、地域との意見交換会等により、現場の運営状況や利用者・地域の意見を正確に把握し、指定管理者への必要な支援・指導を実施することにより、利用児童及び保護者のサービス向上を図る。</p>  |      |
|                              | <p>◆放課後子ども教室の実施校区拡大に向けた地域支援の充実</p> <p>4月～ ・R7アドバイザーリストの作成(企業による体験・活動の充実、見やすさ・検索性の改善)</p> <p>5月 ・未実施校区(5校区)の地域団体(魅力協)へ、実施に向けた検討依頼通知の発送</p> <p>7月 ・実施校区(59校区)へのR7アドバイザーリストの発送<br/>         ・未実施校区へ聞き取り調査(3校区)</p> <p>8月～ ・未実施校区への訪問、個別対応(3校区)</p> <p>11月 ・活動事例集の作成・発送</p>  | <p>○立ち上げ予定の校区への支援<br/>         ⇒今年度(又は来年度)中の立ち上げを予定している校区について、立ち上げに向けた支援を行う。</p> <p>○未実施校区への働きかけ<br/>         ⇒未実施校区については、地域・学校への聞き取り等により、地域団体が抱える課題を把握し、その内容に応じた具体的な解決策の提案や、立ち上げに向けた積極的な支援を行う。<br/>         ⇒特に、令和8年度からの立ち上げに向け動いている2校区について、重点的に支援を行っていく。</p> <p>○実施校区の活動内容拡充に向けた支援<br/>         ⇒コーディネーター向け研修会(工作など)や、随時の情報提供などを通じ、学習支援やスポーツ・文化活動、交流活動への支援を行っていく。</p> |      |

| 事業内容               | 実施状況  | 今後の取組   | 報告状況                                    |
|--------------------|---|---|---|
| <b>(1)不登校対策の推進</b> |   |   |   |
| ◆関係各課と連携した不登校対策の推進 | 4月 ・児童生徒指導推進強化全体会の開催<br>5月～ ・児童生徒指導強化連絡会の実施(25地域学校園:年2回)<br>7月～ ・不登校対策プロジェクト会議(年間2回)及び作業部会(年間3回)開催<br>・宇大との連携協議会不登校対策分科会の開催(年間2回)<br>11月 ・「心がほっとする保護者のつどい」の開催(市PTA連合会との連携事業)<br>11月～ ・「不登校について学ぶ会」開催5回(保護者対象:宇大との連携事業)<br>12月～ ・「不登校対策に係る取組状況調査」の分析(宇大との連携事業)   | ○関係各課と連携した不登校対策の推進<br>⇒不登校の要因・背景,長期欠席に関する実態を分析し,課題を明らかにした上で,新たな支援策を検討し,教育センターと各課がより一層連携しながら不登校対策の強化を図る。   | ・R7.8教育委員会(報告)→令和6年度いじめ・暴力行為,不登校の状況について |
| ◆不登校未然防止対策の推進      | 4月～ ・スクールカウンセリングマネージャー連絡会(年2回)・校内教育支援センター支援員研修会(年3回)の開催<br>・校内教育支援センターの開設(全中学校)<br>・「校内教育支援センター開設の手引」の発行(4月)<br>・教職員研修の実施(不登校対応力向上研修・学校教育相談基礎研修(年3回)・不登校対応スキルアップ研修(年3回))<br>5月 ・不登校対策に係る学校訪問(12/31現在 中学校25校:44回,小学校3校9回 計53回)<br>・WEBQU活用研修会の実施<br>・「Q-U」(小学校)の配付(6月実施)※小5のみ年2回(6月・11月)実施<br>・「WEBQU」(中学校)の配信(6月・11月実施)<br>6月 ・担当指導主事によるスクールカウンセラー(SC)・校内教育支援センター支援員の活用状況調査及び指導(新規配置校:9校:SC4校・支援員5校)<br>7月～ ・「心の健康観察」モデル事業の実施:モデル校(小学校9校・中学校4校)<br>・不登校対応研修 要請訪問対応 1校<br>・「Q-U」(小学校)・「WEBQU」(中学校)要請訪問対応 6校<br>9月～ ・別室登校支援学生ボランティアの派遣(第1期:小学校17校 第2期:小学校15校)<br>10月 ・「心の健康観察」モデル事業・第1回効果検証アンケートの実施 | ○未然防止を核とした不登校対策の推進<br>⇒生徒の実態に即した支援や居心地の良い学級づくりの推進,不登校の未然防止を図るため,「Q-U」「WEBQU」をより有効に活用するための情報発信や研修会を実施する。<br>⇒今年度新たに全中学校に開設した「校内教育支援センター」での支援の成果と課題を整理し,次年度に向けて,好事例の発信等を行うことで,中学校における校内教育支援センターの運営推進を図るとともに,小学校における別室登校支援の柔軟な運用を後押しするなど,校内の安心できる居場所を確保し,不登校の未然防止,及び不登校生徒への支援の更なる充実を図る。<br>⇒アンケート結果を踏まえ,「心の健康観察」モデル事業の効果を検証し,次年度の活用に向けた検討を進める。 |   |

教育センター

| 事業内容                                      | 実施状況  | 今後の取組  | 報告状況 |
|---|---|--|------|
| 教育センター<br>◆「学びの機会の保障」や将来の「社会的自立」に向けた支援の推進 | 4月～ ・各適応支援教室の支援開始(12/31現在「とらいあんぐる」:小27名 中40名 計67名「まちかどの学校」:小41名 中48名 計89名「U@りんくす」:小36名 中65名 計101名)<br>・フリースクール等の民間施設への視察(1施設)<br>5月～ ・不登校対応関係機関連絡会の開催 年3回(教育センター相談室,とらいあんぐる,まちかどの学校,U@りんくす,旭中相談学級,築瀬小相談学級)<br>・メタバースを活用したうるま市とのオンライン交流(U@りんくす)<br>6月 ・定時制高校・通信制高校・サポート校合同説明会(市内全小中学生及び保護者対象:児童生徒28名,保護者60名,オンライン参加者107名,参加校8校)<br>6月～ ・適応支援教室合同行事の実施 年7回<br>7月 ・定時制高校・通信制高校・サポート校合同説明会(適応支援教室・相談学級・教育相談利用児童生徒及び保護者対象:児童生徒9名,保護者12名,参加校11校)<br>7月～ ・適応支援教室利用児童生徒及び保護者,在籍校との面談<br>10月 ・「福祉や医療との連携体制構築に関する協議会(県新規事業)」参加・意見交換<br>12月～ ・うるま市との連携交流促進に関する次年度に向けた打合せ・現地視察・ライブ配信(2月)の準備(U@りんくす) | ○「学びの機会の保障」や将来の「社会的自立」に向けた支援の推進<br>⇒各適応支援教室間で通級の状況や活動プログラムについて情報共有を図るとともに,民間団体やボランティア等の協力を積極的に活用し,児童生徒の興味・関心に応じた多様な活動プログラムを提供する。<br>⇒各適応支援教室と相談学級が連携し,支援のノウハウを共有するとともに,合同の活動プログラム等を実施することにより,支援の充実を図る。<br>⇒民間団体等との連携については,県主催の連絡会において,不登校対策に係る課題の共有や連携強化に向けた意見交換を行う。 |      |

| 事業内容                            | 実施状況  | 今後の取組  | 報告状況 |
|---------------------------------|---|--|------|
| <b>(2) 特別支援教育の推進</b>            |   |  |      |
| ◆教員の指導力や学級経営力の向上<br>◆個に応じた指導の充実 | 4月～ <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学級等担当教員研修の実施(4月, 8月, 2月 悉皆)</li> <li>特別支援学級等新任担当者研修の実施(4月, 6月, 9月)</li> <li>指導主事や市教委会計年度任用職員(学校生活適応支援アドバイス業務)等による学校訪問(通年)の実施(12月末 45校94ケース)</li> </ul> 5月～ <ul style="list-style-type: none"> <li>インクルーシブエリアコーディネーターによる学校訪問の実施</li> </ul> 6月～ <ul style="list-style-type: none"> <li>かがやきルーム担当者研修の実施(年3回実施)</li> <li>宇大との連携事業(特別支援教育部会)における授業研究</li> <li>特別支援教育授業力向上研修の実施(教職4年目対象)</li> </ul> 9月～ <ul style="list-style-type: none"> <li>特別支援学級等新任担当教員及びかがやきルーム担当への指導主事による訪問指導の実施(～12月)</li> </ul> | ○特別支援学級等担当教員の指導力や学級経営力の向上<br>⇒すべての教員が子どもたちの多様なニーズに対応できるよう, 引き続き, 特別支援教育の視点を取り入れた授業実践を推進する研修や指導主事による訪問指導を実施する。さらに, 学校訪問相談等による助言を基に校内体制を構築し, 児童生徒の発達段階や特性に応じた指導の専門性向上を図る。<br>⇒引き続き, 教職員向けの特別支援教育便りを発行し, 障がい者の特性に応じた授業力を高めることで, インクルーシブ教育を推進する。<br>⇒特別支援学級等における次年度の教育課程編成に係る研修会を開催し, 各学校における児童生徒の実態に応じた適切な教育課程の編成を図る。 |      |
| ◆適切な人的配置による支援                   | 4月～ <ul style="list-style-type: none"> <li>全小中学校94校に特別支援教室(かがやきルーム)担当を配置</li> <li>会計年度任用職員(特別支援学級担当, 医療的ケア支援業務, 学校生活補助業務, 要配慮学級緊急対応業務)の配置</li> </ul> 5月～ <ul style="list-style-type: none"> <li>通級指導教室サテライト校における巡回日数の拡充</li> <li>かがやきルームを利用する児童生徒の活用報告書による利用者数の実態調査(年2回)</li> <li>通級による指導を必要とする利用児童生徒数調査(年2回)</li> </ul> 7月～ <ul style="list-style-type: none"> <li>要配慮学級緊急対応業務(市会任職)の新規追加配置(7月・10月・1月)</li> </ul>  | ○特別支援教室(かがやきルーム)における支援体制の充実<br>⇒引き続き, 小学校におけるかがやきルームの利用児童数増加に対応するため, かがやきルーム指導員の兼務体制を最大限に活用し, 児童生徒一人ひとりの状況に応じた適切な支援を行う。<br><br>○通級指導教室における指導の充実<br>⇒引き続き, 通級による指導が必要な児童生徒には, 通級指導教室サテライト校における巡回指導の柔軟な運用を図るなど, 一人一人のニーズに合わせた, よりきめ細かな指導の充実を図る。<br>⇒通級指導教室サテライト方式による巡回相談の利用状況を踏まえ, 次年度に向けた実施体制を決定する。                 |      |

教育センター

|   | 事業内容                             | 実施状況   | 今後の取組   | 報告状況   |
|---|----------------------------------|--|---|--|
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育センター</p> | <p>◆適切な就学先の決定に向けた関係機関との連携の充実</p> | <p>4月～ ・就学相談の開始<br/>・R8年度入学予定児童に係る子ども発達センター及び特別支援学校との情報交換</p> <p>5月～ ・個別の支援計画様式(小・中学校)の改定作業の実施</p> <p>6月～ ・就学に向けた年少・年中児の保護者学習会の実施(年2回)</p> <p>7月～ ・発達支援ネットワーク会議作業部会の開催</p> <p>8月～ ・教育支援委員会の開催(年8回, 12月まで)</p> <p>9月～ ・就学相談者のための特別支援学級の参観(2回実施)</p> <p>10月 ・就学相談説明会(年少・年中児の保護者対象)の開催</p> <p>1月 ・第1回発達支援ネットワーク会議の開催</p> <p>2月 ・合理的配慮検討会の実施<br/>・第2回発達支援ネットワーク会議の開催</p> | <p>○適切な就学先決定に向けた就学相談の実施<br/>⇒引き続き, 教育センターや子ども発達センターで実施する年中・年長児保護者向け学習会において, 就学に向けた相談や学びの場についての情報を早期に提供することで, 教育的ニーズに応じた適切な就学先を速やかに決定することができるよう, 関係機関と連携して就学相談を効率的・効果的に実施していく。</p> <p>○合理的配慮の提供と切れ目ない支援の充実<br/>⇒引き続き, 医療的ケアなど特別な教育的支援を必要とする児童について, 早期に発達センター及び保育課等と情報共有を行うことで, 入学時に必要となる合理的配慮を把握し, 関係各課と対応について検討を行う。<br/>⇒引き続き, 特別な教育的支援を必要とする児童生徒が切れ目ない支援を受けられるよう, 宇都宮市発達支援ネットワーク会議と連携し, 個別の支援計画の保護者向けリーフレットの作成及び小中学校における個別の支援計画の様式の改訂を進める。</p> | <p>・R7.5教育委員会(報告)<br/>→教育支援委員会から答申を受けた対象者の就学先について</p> <p>・R7.5教育委員会(審議)<br/>→教育支援委員会への諮問について</p> <p>・R7.5教育委員会(審議)<br/>→教育支援委員会委員の解職及び委嘱について</p> |

通学区域弾力化制度等による令和８年度入学者の募集結果について

１ ライトラインを利用した通学区域弾力化制度

（１）申請状況

- ・ 募集期間 令和７年１０月１日（水）～令和８年１月１５日（木）
- ・ 申請者数 新１年生４名，新５年生１名

（２）対応

- ・ 隣接校との通学区域弾力化制度による申請者も含め，平石中央小学校の募集人数内であるため，すべての申請者について承認した。
- ・ 募集人数に達していないため，二次募集を実施する。
  - ① 募集期間 令和８年１月１６日（金）～３月１０日（火）
  - ② 募集内容 下表内容により募集し，先着順で承認する。

|      |    |    |    |    |    |     |
|------|----|----|----|----|----|-----|
| 学年   | 新１ | 新２ | 新３ | 新４ | 新５ | 新６  |
| 募集人数 | ４名 | ６名 | ４名 | ３名 | ６名 | １４名 |

○平石中央小学校

| 学年 | 募集人数<br>(当初) | 募集人数<br>(確定) ※1 | 申請者総数 | 対応   |        |
|----|--------------|-----------------|-------|------|--------|
|    |              |                 |       |      |        |
| 新１ | ５名程度         | ８名              | ４名    | 全員承認 | 二次募集実施 |
| 新２ | ５名程度         | ６名              | ０名    | —    |        |
| 新３ | ４名程度         | ４名              | ０名    | —    |        |
| 新４ | ３名程度         | ３名              | ０名    | —    |        |
| 新５ | ７名程度         | ７名              | １名    | 承認   |        |
| 新６ | １４名程度        | １４名             | ０名    | —    |        |
| 計  |              |                 | ５名    |      |        |

※１：令和８年１月１５日時点の在校生数等（学区内児童）から確定した最終的な募集人数

## 2 隣接校との通学区域弾力化制度

### (1) 申請状況

- ・募集期間 令和7年10月1日(水)～令和8年1月15日(木)
- ・申請者数 小学校新1年生 3名 中学校新1年生 2名

### (2) 対応

全ての申請者について承認した。

| 相手校   | 受入校   | 学年 | 申請者数 | 対応 |
|-------|-------|----|------|----|
| 姿川第一小 | 姿川中央小 | 新1 | 1名   | 承認 |
| 明保小   | 桜小    | 新1 | 1名   | 承認 |
| 宝木小   | 桜小    | 新1 | 1名   | 承認 |
| 豊郷中   | 田原中   | 新1 | 1名   | 承認 |
| 宮の原中  | 城山中   | 新1 | 1名   | 承認 |
| 計     |       |    | 4名   |    |

## 3 小規模特認校制度

### (1) 申請状況

- ・募集期間 令和7年10月1日(水)～令和8年1月15日(木)
- ・申請者数 清原北小 新1年生8名  
城山西小 新1年生7名

### (2) 対応

#### ○清原北小学校

- ・すべての申請者について承認した。
- ・募集人数に達していないため、二次募集を実施する。
  - ① 募集期間 令和8年1月16日(金)～3月10日(火)
  - ② 募集内容 下表内容により募集し、先着順で承認する。

| 学年   | 新1 | 新2 | 新3 | 新4 | 新5 | 新6 |
|------|----|----|----|----|----|----|
| 募集人数 | 6名 | —  | 4名 | —  | —  | 2名 |

| 学年 | 募集人数<br>(当初) | 募集人数<br>(確定)※2 | 申請者<br>数 | 対応   |        |
|----|--------------|----------------|----------|------|--------|
| 新1 | 13名程度        | 13名            | 7名       | 全員承認 | 二次募集実施 |
| 新2 | —            | —              | —        | —    | —      |
| 新3 | 4名程度         | 4名             | 0名       | —    | 二次募集実施 |
| 新4 | —            | —              | —        | —    | —      |
| 新5 | —            | —              | —        | —    | —      |
| 新6 | 4名程度         | 2名             | 0名       | —    | 二次募集実施 |
| 計  |              |                | 7名       |      |        |

○城山西小学校

- ・すべての申請者について承認した。
- ・募集人数に達していない学年は、二次募集を実施する。
  - ① 募集期間 令和8年1月16日（金）～3月10日（火）
  - ② 募集内容 下表内容により募集し、先着順で承認する。

|      |    |    |    |    |    |    |
|------|----|----|----|----|----|----|
| 学年   | 新1 | 新2 | 新3 | 新4 | 新5 | 新6 |
| 募集人数 | 2名 | 2名 | —  | 5名 | 1名 | —  |

| 学年 | 募集人数<br>(当初) | 募集人数<br>(確定) ※2 | 申請者<br>数 | 対応   |          |
|----|--------------|-----------------|----------|------|----------|
| 新1 | 8名程度         | 10名             | 8名       | 全員承認 | 二次募集実施   |
| 新2 | 2名程度         | 2名              | 0名       | —    | 二次募集実施   |
| 新3 | —            | —               | —        | —    | —        |
| 新4 | 5名程度         | 5名              | 0名       | —    | 二次募集実施   |
| 新5 | —            | —               | —        | —    | 二次募集実施※3 |
| 新6 | —            | —               | —        | —    | —        |
| 計  |              |                 | 8名       |      |          |

※2：令和8年1月15日時点の在校生数等（学区内児童と昨年度までの特認校制度利用児童の合計。新1年生は学区内児童と兄・姉が在学している児童の合計）から確定した最終的な募集人数

※3：城山西小新5年生は、募集人数算定（当初）時以降に、転校児童が出たことから、二次募集実施時に募集枠（1名）を設けた。

## 「トマト料理コンクール」最優秀賞受賞作品の販売について

令和7年度「トマト料理コンクール」最優秀賞受賞作品を、JAうつのみやの協力の下、宇都宮市産トマトを使用し、障がい者支援施設が次のとおり販売する。

### 1 販売内容

- ・ 児童生徒が食への興味・関心を高められるよう、小・中学生を対象に開催した「トマト料理コンクール」において、最優秀賞を受賞した「タコライス風つつまないトマト餃子丼」を障がい者支援施設である「就労継続支援A型事業所 メトラボ」が販売する。
- ・ JAうつのみやの協力により、宇都宮市産トマトを使用する。

### 2 販売日

令和8年2月4日（水）午前11時から午後1時

2月6日（金）午前10時から午後1時頃

※ なくなり次第終了

### 3 販売場所

障がい者支援施設等製品販売所「わく・わくショップU」（市役所1階）

### 4 販売数・販売価格

弁当として数量限定で販売，価格700円（税込）

### 〔参考〕トマト料理コンクール入賞作品

|        | 料理名                           | レシピ考案者 | 学校名・学年    |
|--------|-------------------------------|--------|-----------|
| 最優秀賞   | タコライス風つつまないトマト餃子丼             | 西川 恵都  | 豊郷中央小 ・小6 |
| 優秀賞    | ビタミンカラー！！                     | 内野 ひいろ | 豊郷中 ・中3   |
|        | 夏にも負けないカラフルトマトソースうどん          | 大濱 心和  | 豊郷中 ・中3   |
|        | トマおこ（イタリア風お好み焼き）              | 木村 心遙  | 宇大附属中 ・中3 |
| 審査員特別賞 | トマトと高野豆腐のオープンサンド              | 分部 莉彩  | 宇大附属中 ・中1 |
| 佳作     | おうちでかんたん！トマナットースト             | 大島 隆矢  | 横川西小 ・小4  |
|        | トマトと大葉のサッパリチャーハン              | 渡部 凜奈  | ゆいの杜小 ・小6 |
|        | BLT（ベーコン・レタス・トマト）<br>ガーリックライス | 増田 結   | 豊郷中 ・中2   |
|        | トマトとしらすのうどんグラタン               | 柳 実那   | 泉が丘中 ・中3  |

※ 入賞作品は、受賞者の在籍校など一部の学校において給食での提供を予定



〔タコライス風つつまないトマト餃子丼〕



〔最優秀賞作品弁当イメージ〕

- ・市民大学のさらなる周知と認知度向上を図るため、下記のとおり実施する。

## 1 実施概要

- (1) 日時：令和8年3月8日(日) 13:30～15:00
- (2) 会場：宇都宮市東生涯学習センターホール
- (3) 定員：抽選300名(対面)，抽選300名(オンライン)
- (4) 受講料：1,000円  
※ 会場での受講は18歳以下無料
- (5) 講師：古川 登志夫 氏(声優)
- (6) 演題：レジェンド声優から学ぶ  
～魅せる・伝える声の世界～
- (7) 申込：令和8年2月2日(月)から2月16日(月)まで
- (8) 申込方法：申込専用フォーム，人材かがやきセンター窓口，ファクス，はがき
- (9) 周知方法：市内公共施設，小中学校，高等学校等にチラシ，ポスターの配布，市ホームページ，広報うつのみや，市公式LINE(教えてミヤリー)，市公式X，市公式Instagram，生涯学習課Facebook等で周知を予定



## 2 今後のスケジュール

- |        |                 |
|--------|-----------------|
| 令和8年2月 | 広報うつのみや等にて周知・募集 |
| 2月下旬   | 受講決定通知発送        |
| 3月8日   | 公開講座開催          |

## 令和８年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどいの開催結果について

### 1 出席状況

平成１７年４月２日～平成１８年４月１日の間に生まれた本市在住者

|     | 令和８年（令和７年度） |        | 令和７年（令和６年度） |        |
|-----|-------------|--------|-------------|--------|
|     | 該当者         | 出席者    | 該当者         | 出席者    |
| 総数  | ５，６２６人      | ４，０４１人 | ５，６４８人      | ４，０４６人 |
| 出席率 | ７１．８％       |        | ７１．６％       |        |

### 2 実施結果

- ・ 宇都宮東武ホテルグランデなど、ホテル・結婚式場で１７中学校開催のほか宇都宮駅東交流拠点施設（ライトキューブ宇都宮）で８中学校開催した。
- ・ ヒルズスイーツ宇都宮ブリーズテラスについては今年度初めて使用した会場であるが、結婚式場という華やかな雰囲気の中で祝意に満ちた式典を開催することができた。
- ・ 昨年度から導入した電子受付システムについては、新成人への周知を着実に行ったことにより、今回事前に参加申込みをした新成人は全体の９６．７％（３，９０９人）となった。

※参考 裏面 「令和８年二十歳を祝う成人のつどいの会場一覧」

# 令和8年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどい 会場一覧

参考

|      |                |            |
|------|----------------|------------|
| 開催日  | 令和8年1月11日（日曜日） |            |
| 開催時間 | 午前開催           | 午後開催       |
| 受付   | 午前9時30分～10時    | 午後1時30分～2時 |
| 式典等  | 午前10時～         | 午後2時～      |

| 中学校区など  | 会場                  |                     |
|---|---------------------|---------------------|
|   | 午前開催                | 午後開催                |
| 一条中学校区  |                     | ライトキューブ宇都宮          |
| 陽北中学校区<br>栃木県立のぞわ特別支援学校<br>栃木県立わかさ特別支援学校  |                     | ホテル東日本宇都宮           |
| 旭中学校区   | ライトキューブ宇都宮          |                     |
| 陽南中学校区  | ベルヴィ宇都宮             |                     |
| 陽西中学校区<br>作新学院中等部<br>宇都宮短期大学附属中学校<br>文星芸術大学附属中学校<br>栃木県立盲学校<br>栃木県立聾学校<br>宇都宮大学共同教育学部附属特別支援学校 |                     | ライトキューブ宇都宮          |
| 星が丘中学校区   | 東武ホテルグランデ           |                     |
| 陽東中学校区<br>宇都宮東高等学校附属中学校   | ライトキューブ宇都宮          |                     |
| 泉が丘中学校区   |                     | ライトキューブ宇都宮          |
| 宮の原中学校区   | ライトキューブ宇都宮          |                     |
| 清原中学校区<br>宇都宮海星女子学院中学校  |                     | ライトキューブ宇都宮          |
| 横川中学校区  |                     | ヒルズ スイーツ宇都宮ブリーズ テラス |
| 瑞穂野中学校区   | ヒルズ スイーツ宇都宮ブリーズ テラス |                     |
| 豊郷中学校区  | ホテル東日本宇都宮           |                     |
| 国本中学校区  |                     | ホテル東日本宇都宮           |
| 城山中学校区  |                     | コンセーレ               |
| 晃陽中学校区<br>栃木県立富屋特別支援学校  | コンセーレ               |                     |
| 姿川中学校区  | ホテルニューイタヤ           |                     |
| 雀宮中学校区  | ホテルニューイタヤ           |                     |
| 鬼怒中学校区  | ライトキューブ宇都宮          |                     |
| 宝木中学校区<br>宇都宮大学共同教育学部附属中学校  |                     | 東武ホテルグランデ           |
| 若松原中学校区   |                     | ベルヴィ宇都宮             |
| 上河内中学校区   | ホテルマイステイズ宇都宮        |                     |
| 古里中学校区  | ホテル東日本宇都宮           |                     |
| 田原中学校区  |                     | ホテル東日本宇都宮           |
| 河内中学校区<br>栃木県立岡本特別支援学校  | ホテル東日本宇都宮           |                     |

### 第 31 回 うつのみや百人一首市民大会の開催結果について

#### 1 大会概要

- (1) 日時 令和7年11月23日（日）午前8時30分から午後4時まで  
 (2) 会場 ブレックスアリーナ宇都宮（宇都宮市体育館）  
 (3) 主催 うつのみや百人一首市民大会実行委員会，  
 栃木県高等学校文化連盟小倉百人一首かるた専門部会，  
 宇都宮・河内地区中学校文化連盟  
 (4) 協賛 宇都宮かるた会，宇都宮市小学校教育研究会，日本郵便株式会社，  
 栃木県中部郵便局長会，宇都宮市内郵便局  
 (5) 後援 栃木県教育委員会，宇都宮市民憲章推進協議会，宇都宮市文化協会，  
 株式会社下野新聞社，株式会社栃木リビング新聞社，株式会社とちぎテレビ，  
 NHK宇都宮放送局，宇都宮ケーブルテレビ株式会社，株式会社栃木放送，  
 株式会社エフエム栃木，タウン情報もんみや，宇都宮コミュニティFM ミヤラジ  
 (6) 協力 栃木県立宇都宮白楊高等学校  
 (7) 参加 90チーム，454名から申込があり，当日は88チーム，418名が参加
- 【参考】第30回(R6)申込は103チーム（515名），参加は88チーム（424名）  
 第29回(R5)申込は 85チーム（422名），参加は80チーム（395名）  
 第28回(R4)申込は 78チーム（299名），参加は77チーム（284名）

|                |
|----------------|
| 参加者推移（参考）      |
| 第21回(H27)：527名 |
| 第22回(H28)：739名 |
| 第23回(H29)：784名 |
| 第24回(H30)：842名 |
| 第25回(R1)：721名  |

#### 2 競技結果

| 区分  | 部門       | 順位  | チーム名・選手名  | 所属               |
|-----|----------|-----|-----------|------------------|
| 団体戦 | 小学生下学年部門 | 優勝  | ふぞくファイターズ | 宇都宮大学共同教育学部附属小学校 |
|     |          | 準優勝 | 作新ギャラクシー  | 作新学院小学部          |
|     |          | 第3位 | Fight 東小  | 東小学校             |
|     |          | 第4位 | ゴールド東小    | 東小学校             |
|     | 小学生上学年部門 | 優勝  | 東小はるすぎて   | 東小学校             |
|     |          | 準優勝 | 春夏秋冬朝昼晩   | 東小学校             |
|     |          | 第3位 | こてんパンダ    | 宇都宮大学共同教育学部附属小学校 |
|     |          | 第4位 | とちおとめ     | 姿川第一小学校          |
|     | 中学生部門    | 優勝  | じがだらが     | 姿川中学校            |
|     |          | 準優勝 | チームリゲル    | 若松原中学校           |
|     |          | 第3位 | 春夏秋冬朝昼晩   | 陽北中学校            |
|     | 高校生部門    | 優勝  | めがねっぱー    | 宇都宮女子高等学校        |
|     |          | 準優勝 | 宇高G       | 宇都宮高等学校          |
|     |          | 第3位 | 小倉ぱみゅぱみゅ  | 宇都宮中央高等学校        |
|     |          | 第4位 | てんどんまん    | 宇都宮北高等学校         |
|     |          | 第5位 | ライラック     | 宇都宮女子高等学校        |
|     | ファミリー部門  | 優勝  | 文香陽華      |                  |
|     |          | 準優勝 | レインボータイガー |                  |
|     |          | 第3位 | なんと       |                  |
|     |          | 第4位 | 超龍剣綏爆赤紫土  |                  |

|                  |           |     |            |  |
|------------------|-----------|-----|------------|--|
|                  | ファミリー初級部門 | 優勝  | チーム青瞬      |  |
|                  |           | 準優勝 | 城ちゃんズF     |  |
|                  |           | 第3位 | チームこうしろう！！ |  |
|                  |           | 第4位 | たわらちゃんズ    |  |
|                  |           | 第5位 | 永田家        |  |
| 個人戦<br>初級<br>クラス | 経験者部門     | 優勝  | 長島 明美      |  |
|                  |           | 準優勝 | 福富 知子      |  |
|                  |           | 第3位 | 渡邊 真子      |  |
|                  | 初心者部門     | 優勝  | 諏訪 葵依      |  |
|                  |           | 準優勝 | 野澤 佐季子     |  |
|                  |           | 第3位 | 大山 紗羅乃     |  |
|                  |           | 第4位 | 鈴木 伶依      |  |

### 3 その他

小学生上学年部門の上位4校は、12月20日（土）に大運寺檀信徒会館（材木町4-6）にて開催した「第15回うつのみや百人一首グランプリ決定戦」に出場した。

【競技結果】優勝：東小，準優勝：宇大附属小，3位：峰小，4位：姿川第一小

#### 市民大会の様子



第27回(令和7年度)うつのみやジュニア芸術祭事業報告

■目的

次代を担う青少年を対象とした芸術祭を開催することで、青少年の芸術文化に対する意識の高揚を図るとともに、本市芸術文化の振興を担う人材を育成する。

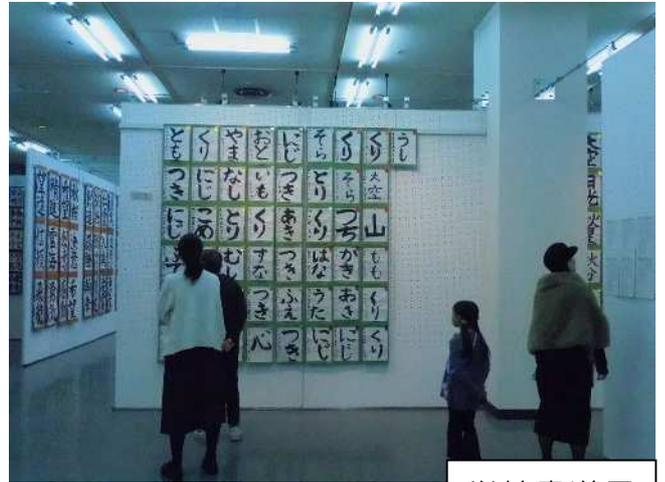
| 事業名     | 期日／期間              | 会場            | 出品数及び参加団体数   |         |        | 観覧者数<br>(文芸は応募者) |         |        |
|---------|--------------------|---------------|--|---------|--------|------------------|---------|--------|
|         |                    |               | 第27回   | 第26回    | 比較増減   | 第27回             | 第26回    | 比較増減   |
| ポスター原画展 | 10/24-28           | 市文化会館<br>展示室  | 309点   | 365点    | - 56点  | 2,240人           | 2,357人  | - 117人 |
| 学校美術展   |                    |               | 595点   | 612点    | - 17点  |                  |         |        |
| 学校書道展   | 11/1-6             | 市文化会館<br>展示室  | 1,095点   | 1,165点  | - 70点  | 3,131人           | 3,542人  | - 411人 |
| 学校音楽祭   | 9/26・27            | 市文化会館<br>大ホール | 51団体   | 54団体    | - 3団体  | 1,800人           | 2,000人  | - 200人 |
| 学校演劇祭   | 10/26-27<br>(小中学校) | 市文化会館<br>小ホール | 10団体   | 8団体     | + 2団体  | 1,200人           | 1,000人  | + 200人 |
|         | 10/25-26<br>(高等学校) | 市文化会館<br>小ホール | 10団体   | 9団体     | + 1団体  |                  |         |        |
| ジュニア音楽祭 | 11/2               | 市文化会館<br>大ホール | 4団体  | 3団体     | + 1団体  | 290人             | 263人    | + 27人  |
| ジュニア文芸  | 11/29発刊            |               | 25,324点  | 24,880点 | + 444点 | 17,996人          | 17,326人 | + 670人 |
| 合 計     |                    |               | 27,323点  | 27,022点 | + 301点 | 26,657人          | 26,488人 | + 169人 |
|         |                    |               | 75団体   | 74団体    | + 1団体  |                  |         |        |
| 表彰式     | 11/29              | 市役所<br>14大会議室 | 被表彰者:特賞受賞者(文芸・ポスター・書道・美術)<br>優秀賞以上受賞団体(学校音楽・学校演劇)<br>学校演劇祭高等学校の部優良賞以上受賞校<br>感謝状(ジュニア音楽祭出演団体) |         |        |                  |         |        |

# 第27回うつのみやジュニア芸術祭事業写真

～ギャラリー部門～



学校美術展



学校書道展

～ホール部門～



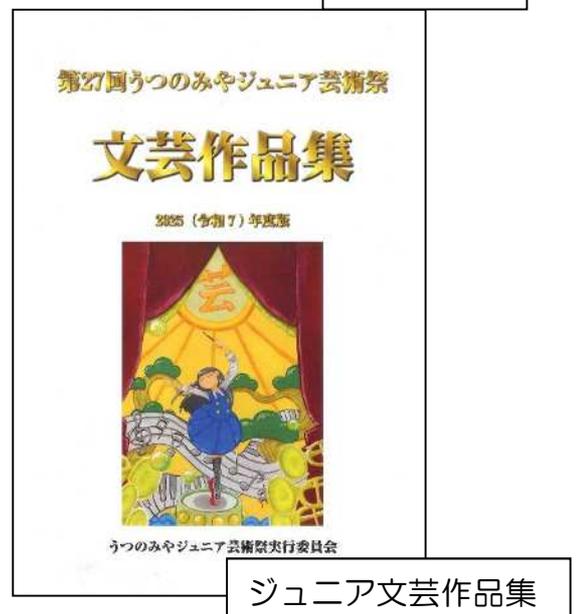
学校音楽祭



学校演劇祭



ジュニア音楽祭



ジュニア文芸作品集

## 第20回宇都宮伝統文化フェスティバルの開催結果について

### 1 開催日

令和7年12月13日（土） 午前10時～午後3時

### 2 会場

ろまんちっく村（村の大テントとその周辺）

### 3 主催

宇都宮伝統文化連絡協議会

### 4 内容

#### ①ステージ発表

- ・宗円獅子舞（国本西小学校）
- ・富屋小学校民話（富屋小学校）
- ・宇都宮鳶木遣り保存会
- ・飯山獅子舞保存会
- ・宇都宮旧小門町吉兵衛流五段囃子保存会
- ・中徳次郎屋台お囃子会
- ・小松流新囃子下川岸お囃子会
- ・宇都宮伝統文化連絡協議会会員による民話語り



宗円獅子舞（国本西小学校）



富屋小学校民話（富屋小学校）

#### ②試食・体験ブース

- ・ふくべ細工絵付け体験
- ・黄ぶなの絵付け体験
- ・黄ぶなフェルト作り体験
- ・伝統食試食
- ・もち試食
- ・梯子乗り展示
- ・大谷石デコパージュ体験
- ・ミニぞうり作り体験
- ・ミニ太鼓ストラップ作り体験



中徳次郎屋台お囃子会

### 5 結果

- (1) 来場者数：約1,000人
- (2) 伝統文化関係参加団体数及び人数  
19団体 110人
- (3) 児童生徒出演状況

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 宗円獅子舞（国本西小学校）     | 14人 |
| 富屋小学校民話（富屋小学校）    | 3人  |
| 中徳次郎屋台お囃子会（富屋小学校） | 2人  |
| 合計                | 19人 |



黄ぶなの絵付け体験



ふくべ細工絵付け体験

蓮生記念第 1 2 回全国競技かるた宇都宮大会の開催結果について

1 大会概要

- (1) 日時 ①令和 7 年 9 月 7 日（日）午前 9 時 3 0 分から午後 7 時まで（E 級）  
②令和 7 年 1 1 月 2 2 日（土）午前 9 時 3 0 分から午後 9 時まで（A～D 級）
- (2) 会場 ①ユウケイ武道館（栃木県総合運動公園武道館）  
②ブレックスアリーナ宇都宮（宇都宮市体育館）
- (3) 主催 宇都宮かるた会，うつのみや百人一首市民大会実行委員会
- (4) 公認 一般社団法人全日本かるた協会
- (5) 参加 主に関東支部や隣接県に在住している方で，1，044 名（A～D 級：897 名  
E 級：147 名）の申込があり，当日は，954 名（A～D 級：824 名  
E 級：130 名）が参加し，各段の昇段（4 段以上の A 級，3 段の B 級，2 段の  
C 級，初段の D 級，初段を志す E 級）を目指し，腕を競い合った。

【参考】第 11 回 (R6) 申込：983 名 当日参加：905 名  
第 10 回 (R5) 申込：921 名 当日参加：846 名  
第 9 回 (R4) 申込：751 名 当日参加：441 名

参加数の推移

第 1 回 (H26)：672 名  
第 2 回 (H27)：605 名  
第 3 回 (H28)：710 名  
第 4 回 (H29)：817 名  
第 5 回 (H30)：954 名  
第 6 回 (R1)：1,030 名

2 競技結果

|       |     |        |                      |
|-------|-----|--------|----------------------|
| A 級   | 優勝  | 佐藤 幸助  | 横浜隼会                 |
| 186 名 | 優勝  | 糸原 圭太郎 | 京都小倉かるた会             |
|       | 優勝  | 矢島 聖蘭  | 慶應かるた会               |
|       | 準優勝 | 押久保 陽平 | 南多摩かるた会              |
|       | 準優勝 | 齋藤 風雅  | 早稲田大学かるた会            |
|       | 準優勝 | 安田 昭太  | 横浜隼会                 |
| B 級-1 | 優勝  | 辻 美咲   | 福岡なのつかるた会            |
| 56 名  | 準優勝 | 和崎 萌日  | 東京大学かるた会             |
| B 級-2 | 優勝  | 長谷川 隼佑 | 巣鴨学園かるた会             |
| 59 名  | 準優勝 | 鹿中 碧衣  | 青稜かるた会               |
| B 級-3 | 優勝  | 渡邊 洸太朗 | 明治大学かるた会             |
| 57 名  | 準優勝 | 三谷 ひなた | 早稲田大学かるた会            |
| B 級-4 | 優勝  | 新井 日依  | 早稲田大学かるた会            |
| 55 名  | 準優勝 | 古澤 史帆  | 早稲田大学かるた会            |
| B 級-5 | 優勝  | 小埜 祐太  | 東京大学かるた会             |
| 52 名  | 準優勝 | 小須田 駿  | 千葉県高文連・流通経済大学付属柏高等学校 |
| C 級-1 | 優勝  | 成田 茄奈  | 明治大学かるた会             |
| 28 名  | 準優勝 | 上木 爽詩  | 栃木県高文連・宇都宮高等学校       |
| C 級-2 | 優勝  | 近藤 結佳  | あけのほし                |
| 25 名  | 準優勝 | 高木 胡実  | 慶應かるた会               |
| C 級-3 | 優勝  | 園部 加奈  | 筑波大学附属中学・高校かるた会      |
| 29 名  | 準優勝 | 草谷 知優  | 白鷗かるた会               |
| C 級-4 | 優勝  | 五十嵐 雅  | 福島葵会                 |
| 28 名  | 準優勝 | 大川 夢叶  | 鉾田一かるた会              |

|      |     |        |                      |
|------|-----|--------|----------------------|
| C級-5 | 優勝  | 松田 京子  | 東京大学かるた会             |
| 28名  | 準優勝 | 源 葵    | 川崎かるた会               |
| C級-6 | 優勝  | 岡田 士撞  | 埼玉県高文連・細田学園高等学校      |
| 26名  | 準優勝 | 松本 泰輝  | 栃木県高文連・宇都宮高等学校       |
| C級-7 | 優勝  | 滝沢 友理  | 東京大学かるた会             |
| 29名  | 準優勝 | 吉田 蒼平  | 暁星かるた会               |
| D級-1 | 優勝  | 大垣 漣   | 栃木県高文連・宇都宮高等学校       |
| 27名  | 準優勝 | 山田 佑空  | 埼玉県高文連・細田学園高等学校      |
| D級-2 | 優勝  | 小野寺 真尋 | ちはやふる富士見             |
| 27名  | 準優勝 | 會田 晴哉  | 獨協かるた会               |
| D級-3 | 優勝  | 伊藤 周裕  | 明治大学かるた会             |
| 29名  | 準優勝 | 藤沼 彩佳  | 獨協かるた会               |
| D級-4 | 優勝  | 廣澤 愛実  | 日野百人一首の会             |
| 28名  | 準優勝 | 朴 美香   | 獨協かるた会               |
| D級-5 | 優勝  | 矢武 優汰  | 青稜かるた会               |
| 28名  | 準優勝 | 篠塚 杏奈  | 鉦田一かるた会              |
| D級-6 | 優勝  | 松田 優真  | 千葉県高文連・流通経済大学附属柏高等学校 |
| 27名  | 準優勝 | 小座間 愛  | 東京学芸大学かるた会           |
| E級-1 | 優勝  | 安間 絢香  | 栃木県高文連・宇都宮中央高等学校     |
| 24名  | 準優勝 | 滝沢 日結花 | 栃木県高文連・宇都宮中央高等学校     |
| E級-2 | 優勝  | 菅原 あゆ乃 | 栃木県高文連・宇都宮女子高校       |
| 27名  | 準優勝 | 福田 優花  | 宇都宮かるた会              |
| E級-3 | 優勝  | 渡邊 朋香  | 群馬県高文連・太田市立太田高校      |
| 27名  | 準優勝 | 北蘭 結依  | 常総学院かるた会             |
| E級-4 | 優勝  | 田村 瑠華  | 新田かるた会               |
| 27名  | 準優勝 | 渡邊 栞花  | 東京大学かるた会             |
| E級-5 | 優勝  | 有村 ちか  | 埼玉大学かるた会             |
| 25名  | 準優勝 | 深澤 若葉  | 明治大学かるた会             |

## 蓮生記念全国競技かるた宇都宮大会の様子

### 【A級】



### 【B～D級】



【E級】



### 第39回宇都宮マラソン大会の開催結果について

#### 1 大会概要

- (1) 日 時 令和7年11月16日(日)
- (2) 会 場 清原中央公園及び清原工業団地周辺道路
- (3) 日 程 開会式 午前8時20分  
 スタート 午前9時00分～午前10時55分  
 クラス別順次スタート  
 閉会宣言 午後1時30分
- (4) 開催方法
- ・定員数 5,100人
  - ・コース 昨年から変更なし
  - ・その他 ゲスト(カミナリ)によるステージイベント

#### 2 参加状況

##### (1) 申込

| 距離   | 区分    | 定員<br>(人) | 申込者<br>(人) | 申込率    |
|------|-------|-----------|------------|--------|
| 2km  | 親子ペア  | 1,500     | 1,292      | 86.1%  |
| 3km  | 小学高学年 | 400       | 512        | 128.0% |
| 5km  | 中学生   | 200       | 156        | 78.0%  |
|      | 一般    | 800       | 882        | 110.2% |
| 10km | 一般    | 1,200     | 1,328      | 110.6% |
| ハーフ  | 一般    | 1,000     | 1,099      | 109.9% |
| 合計   |       | 5,100     | 5,269      | 103.3% |

(参考) 申込件数 4,623件 ※親子ペアマラソンは2人で1件計算

##### (2) 地域別申込件数

|      | 市 内   | 県内(市外) | 県 外   | 合 計   |
|------|-------|--------|-------|-------|
| 申込件数 | 2,587 | 1,001  | 1,035 | 4,623 |
| 比 率  | 55.9% | 21.6%  | 22.3% | 100%  |

※各項目の端数は切り捨てているため、合計が一致しない場合があります

##### (3) 最高齢者

男性 87歳 (宇都宮市)

女性 85歳 (宇都宮市)

##### (4) 遠隔地者

北=北海道 南=沖縄県

### 3 ゲストステージイベント等について

- ・DreamTreasure☆DanceStudio
- ・カミナリ ステージ・トークショー
- ・室伏杏花里 トークショー
- ・抽選会プレゼント贈呈式

### 4 今年度の総括と来年度に向けた取組

#### (1) 今年度の総括

前回大会を大幅に超える約 5,000 名からの申し込みをいただき、定員を超えるクラスも見られた。

ゲストによるトークショーなどの会場を盛り上げるイベントを引き続き行い、ランナー以外も楽しめる大会の開催を目指していく。

#### (2) 来年度に向けた取組

・引き続き小・中学生の申し込み増加に向け周知・広報の手法を検討していく

・ライトライン利用者が停留所と会場を往来する際に歩道が混雑し、ランナーと接触する危険性があるため、乗客が降車後に停留所に滞留しないための動線や、参加者の会場までの誘導方法等、安全に運営する方法を検討していく。

※大会参加者の記録は、宇都宮マラソン大会ホームページに掲載

<https://www.utsunomiya-marathon.com/>